

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	防災安全課	
基本構想	戦略的行政運営	重点的方針	2. 総合計画に基づいた政策マネジメントの推進	
分野別方針	(5) 公助活動と危機管理体制の強化	実施計画事業	1) 防災・危機管理体制強化事業(No.90)	
予算等事業名	防災施設維持管理経費			
目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。			
内容	防災施設、資機材維持管理経費			
根拠法令・条例等	災害対策基本法			
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか
<input type="checkbox"/> ① 計画どおりに進捗している <input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている <input type="checkbox"/> ③ 未実施
②、③に対する理由

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか
<input type="checkbox"/> ① 検討できる <input type="checkbox"/> ② 削減は困難
理 由

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか
<input type="checkbox"/> ① 検討できる <input type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理 由

中間評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止) 【説明】
------	--

総合評価

実績	防災施設の維持管理		
中間評価との相違点	—		
事業指標(数値指標)	—		
前期(27年度)目標値 単位:	—		【目標値の根拠または数値で表わせない指標】
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度 防災施設の維持管理がメインのため、目標値は設定できない。

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		9,246	9,002				
財源内訳	一般財源	9,080	8,838				
	国庫支出金						
	県支出金	166	164				
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない 【説明】 防災施設の維持管理は、町が主体的に実施していく必要がある。	A
	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある 【説明】 防災施設の維持管理は、町が主体的に実施していく必要がある。	A
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がってない 【説明】 計画通り実施した。	A
	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない 【説明】 防災施設は専門性が高いため、費用の低減化が難しい。	C
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止) 【説明】 防災施設(機器)は、維持できているが、システム更新の必要があるため、更新時期に見直しが必要である。	B
	今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	町民の生命を守るため、引き続き、防災施設(機器)の適切な維持管理をしていく。

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
理由	地区の自主防災力の向上を推進するとともに自助、共助がスムースに実施できるよう、防災行政無線をはじめとする防災施設の維持管理は、町の責務になる為。						
今後の方向性	災害時のあらゆる状況を考慮し、対応できる施設管理を推進していく。						